

点検整備記録簿

区分及び記号			
良	✓	交換	×
分解	○	修理	△
調整	A	清掃	C
締付	T	給油	L

… 1年毎

+ … 2年毎

点検の結果及び整備の概要

運転席で	ハンドル	ブレーキペダル	駐車ブレーキ・レバー	クラッチ・ペダル	ボンネットを開けて	冷却装置	ギアボックス及びパワー・ステアリング
	操作具合	遊び及び踏み込んだときの床板とのすき間	引きしろ ブレーキのきき具合	ペダルの遊び及び切れたときの床板とのすき間		ファン・ベルトの緩み及び損傷 水漏れ	●取付けの緩み ベルトの緩み及び損傷 パワステの油漏れ及び油量
車を回つて	マスターシリンダ	点火装置	バッテリー	エア・クリーナ	エンジン・オイル	キャブレター	公害発散防止装置
	液漏れ	点火プラグの状態 点火時期 ディストリビュータキャップの状態	ターミナル部の接続状態 電気配線接続部の緩み及び損傷	○エア・クリーナ・エレメントの状態	潤滑装置の油漏れ	キャブレターのリンク機構の状態 スロットル・バルブ及びチョーク・バルブの状態	二次空気供給装置の機能 排気ガス再循環装置の機能 減速時排気ガス減少装置の機能 配管の損傷及び取付け状態
車の下から	タイヤ	クリップ・ボルト	フロント・ホイール	リア・ホイール	燃料蒸発ガス排出抑止装置	ブローバイガス還元装置	
	タイヤの溝の深さ及び異様な摩耗	○ホイール・ナット及びホイール・ボルトの緩み	●フロント・ホイール・ベアリングのがた	●リア・ホイール・ベアリングのがた	配管等の損傷 チャコール・キャニスタの詰まり及び損傷 チェック・バルブの機能	メーターリング・バルブの状態 配管の損傷	
テスト等で	ブレーキ	ブレーキディスクとパッド及びディスクキャリバ	サスペンション類	ショック・アブソーバ	トランスミッション及びトランスファ		
	●ロッド及びベール類の緩み、がた及び損傷 ホース・パイプの漏れ、損傷、取付状態	○ディスクとパッドのすき間 / ○パッドの摩耗 ディスクの摩耗及び損傷 / ディスクキャリバの液漏れ ディスク・キャリバの機能、摩耗、損傷	取付部及び連結部の緩み、がた、損傷	油漏れ及び損傷	油漏れ及び油量		
分解点検	プロペラ・シャフト及びドライブ・シャフト	デフレンシヤル	エグゾースト・パイプ及びマフラ 熱害防止及びC.O等発散防止装置	車枠、車体	燃料装置	かじ取り装置のロッド及びアーム類	
	○連結部の緩み 自在継手部のダストブーツの亀裂及び損傷	●油漏れ及び油量	マフラ等の取付けの緩み及び損傷 マフラの機能 触媒反応方式排出ガス減少装置の取付けの緩み及び損傷 遮熱板の取付けの緩み及び損傷	緩み及び損傷	燃料漏れ	●緩み、がた及び損傷 ボール・ジョイントのダストブーツの亀裂及び損傷	
テスト等で	ホイール・アライメント	ブレーキ・テスト又は走行テスト	エンジン	ホイール・シリンダ	ブレーキ・ドラム及びブレーキ・シュー		○… 1年間の走行距離 5 km以下、 ●… 2年間の走行距離 1万 km以下、 それぞれ前回点検したことが明確である時 1回に限り省略可
	●ホイール・アライメント	ブレーキのきき具合	排気の状態	液漏れ 機能、摩耗及び損傷	○ドラムとライニングとのすき間 ○シューの摺動部分及びライニングの摩耗 ドラムの摩耗及び損傷		

自動車登録番号又は車両番号その他の自動車は車台番号

その他日常点検すべき事項

- 原動機 (エンジンのかかり具合・異音・低速・加速状態・エンジンオイルの量・冷却水の量)
- 走行装置 (タイヤ空気圧・亀裂・損傷状態)
- 制動装置 (リザーバ・タンクの液量)
- バッテリー (バッテリーの液量)
- 灯火装置及び方向指示器 (点灯・汚れ・損傷)
- 視野を確保する装置 (ワイパーの払拭の状態)

交換部品等

自家用乗用車等(定期点検基準の別表第六)

C O、H C濃度 (アイドリング時)	C O	%	タイヤ溝の深さ (1.6mm以上)	前輪 左	mm	右	mm	点検又は整備を実施した者の氏名又は名称及び住所	点検又は、分解整備時の総走行距離	km
	H C	ppm		後輪 左	mm	右	mm		点検年月日	年月日
			ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ	前輪 左	mm	右	mm		整備完了年月日	年月日
				後輪 左	mm	右	mm			

(注) この点検整備記録簿の保存期間は、記載の日から2年間です。